# 西暦2025年度 第6回 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 受託研究審査委員会 議事概要

開催日時	西暦2025年9月19日(金): 17時00分 ~ 17時35分
開催場所	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 都島センタービル2階 連携登録医研究室
出席委員名	市場 博幸、木岡 清英、森 宏幸、、岡崎 伸、金本 巨哲、中尾 隆文 亀井 靖子、大槻 信之、三木 紳一郎、泉 薫、橋本 靖子

# I. 治験、製造販売後臨床試験

### 【審議事項】

● 新規案件 3 件

● 継続審査・その他報告事項

① 院内で発生した重篤な有害事象	3 件
② 院内で発生した重篤な有害事象及び不具合	0 件
③ 安全性情報	81 件
④ 一部変更	23 件
⑤ モニタリング報告	2 件
⑥ 終了・中止報告・その他報告	4 件
⑦ 実施状況報告	0 件

# Ⅱ. 受託調査

【審議事項】

● 新規案件 0 件

● 報告事項 8件

### Ⅲ. 外部治験審査委員会審査結果報告

● 小児治験ネットワーク

# Ⅳ. その他

● 次回開催日について第7回 2025年10月17日(金)

- ※ 議事概要の公表課題名については、治験依頼者に事前に確認の上、作成しています。
- ※ 報告事項については「迅速審査の報告」・「修正の上で承認」となった案件の「修正報告」・ 「終了報告(書式17)」のみ掲載しています。(申請日:迅速審査の報告は病院長了承日)
- ※ 安全性情報について、個別症例報告(国内)、措置報告、研究報告があった場合のみ 備考欄に特記しています。
- ※ 受託調査は件数の公開のみとなります。
- ※ 委員が、審査の対象となる治験に、治験責任医師・分担医師として関与している場合、 当該治験に係る審議及び採決の際は退席しています。

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 右	議論の依安	<b>番</b>
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030		V=+'^BATTONE TO SEE THE TOTAL	
2025/8/15	安全性情報 等		式会社の依頼によるASTXC	030の第I相試験			当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/5	安全性情報 等		式会社の依頼によるASTX0	030の第I相試験		措置報告	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030	治験実施計画書改訂10、別添1 第13版、別添2第15版、説明同		
2025/9/1	変更申請	大塚製薬株式	式会社の依頼によるASTXC	030の第I相試験		意文書第8.0版、被験者への支 払いについて、患者の健康被 害の補償について、付保証明 書	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
2822		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	I/I	ABL001		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	安全性情報 等	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄性白血病の小児患者を対象としたABL001の第 I / II 相試験					国政治験業で発生した重馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	II	NN6018 (Ziltivekimab)		当院で発生した重篤な有害事象報告に基	
2025/8/21	重篤な有害 事象		スク ファーマ株式会社の依 )効果を検討する第3相試馬		イベントのリスクが高い患者を対象とした	(第2報)	づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	Ι	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/14	安全性情報 等	ノボ ノルディ	スク ファーマ株式会社の依 )効果を検討する第3相試馬		イベントのリスクが高い患者を対象とした		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	II	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/28	安全性情報 等	ノボ ノルディ	スク ファーマ株式会社の依 )効果を検討する第3相試馬		イベントのリスクが高い患者を対象とした		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)	治験薬概要書記載不		
2025/9/2	変更申請		スク ファーマ株式会社の依 )効果を検討する第3相試験		イベントのリスクが高い患者を対象とした		変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
2851			ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/8	安全性情報 等		ジャパン株式会社の依頼	こよる Staccato a	lprazolam の第Ⅲ 相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	<b>業会の概要</b>	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣号	議論の概要 	<b>金</b> 硪和朱
2852			ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/8	安全性情報 等		ジャパン株式会社の依頼	こよる Staccato a	。 alprazolam の第Ⅲ 相継続試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/4	安全性情報 等	Refractory A	, Open-Label, Phase 1b Tr ggressive Mature B-cell N 対象としたepcoritamabの単	eoplasms / 冉発.	b in Pediatric Patients with Relapsed/ 又は難治性のアグレッシブ成熟B細胞性腫瘍の 相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/25	安全性情報 等	Refractory A		eoplasms / 再発	b in Pediatric Patients with Relapsed/ 又は難治性のアグレッシブ成熟B細胞性腫瘍の 相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2884		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD6094		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/25	安全性情報 等		力株式会社の依頼による非	≛小細胞肺がん患	者を対象としたSavolitinibの第III相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2884		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD6094			
2025/9/4	変更申請	アストラゼネ	カ株式会社の依頼による非	≛小細胞肺がん患	者を対象としたSavolitinibの第Ⅲ相試験	治験実施計画書 Memorandum	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
2898			ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	AIN457		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	安全性情報 等		ファーマ株式会社の依頼に	こよるPMRを対象	としたAIN457の第Ⅲ相試験	措置報告	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2941		薬品	株式会社 三和化学研究所	П/Ш	SK-5307	治験責任医師、治験分担		
2025/8/29	変更申請	先端巨大症及	及び下垂体性巨人症患者を	E対象としたSK-5	307の第II/III相試験	医師、治験実施計画書別 紙1、説明同意文書第2 版、治験参加カード、被験 者への支払いについて	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2948		再生医療	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	DTX401			
2025/9/3	変更申請	株式会社新E 相試験	日本科学 PPD(治験国内管	理人)の依頼によ	- 	治験実施計画書別冊 Ver3.0(治験期間延長)	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205		当院で発生した重篤な有害事象報告に基	
2025/8/12	安全性情報 等		<b>製薬株式会社の依頼による</b>	IgA腎症患者を対	・ 象としたVR-205の第Ⅲ相試験		当院で発生した重馬な有音争家報合に参 づき、治験継続実施の妥当性について審 査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣 右	一	<b>金</b> 硪和未
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/25	安全性情報 等		ヴィアトリス製薬株式会社の依頼によるIgA腎症患者を対象としたVR-205の第Ⅲ相試験			に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認	
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205	Protocol Clarification		
2025/9/2	変更申請	ヴィアトリス集	以薬株式会社の依頼による	IgA腎症患者を対	*象としたVR-205の第Ⅲ相試験	Letter.説明同意文書 第4.0版	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A013		薬品	小野薬品工業株式会社	П	ONO-4538		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/5		ラブドイド腫卵試験	틣を対象としたONO−4538 <i>0</i>	)有効性及び安全	:性を検討する多施設共同非盲検非対照第Ⅱ相		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A013		薬品	小野薬品工業株式会社	П	ONO-4538		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	安全性情報 等	報 ラブドイド腫瘍を対象としたONO-4538の有効性及び安全性を検討する多施設共同非盲検非対照第Ⅱ相 試験					に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A021		薬品	中外製薬株式会社	Ш	R05072759		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/4	安全性情報 等		式会社の依頼による全身性	エリテマトーデス	患者を対象としたオビヌツズマブの第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A021		薬品	中外製薬株式会社	Ш	R05072759		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/2	安全性情報 等	中外製薬株式	式会社の依頼による全身性	エリテマト―デス	患者を対象としたオビヌツズマブの第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A021		薬品	中外製薬株式会社	Ш	R05072759			
2025/8/19	変更申請	中外製薬株式	式会社の依頼による全身性	エリテマト―デス	患者を対象としたオビヌツズマブの第Ⅲ相試験	被験者への支払いに ついて	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A027		薬品∙機器	ノバルティスファーマ株式会社	Ш	AIN457		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	安全性情報 等		ファーマ株式会社の依頼に	こよるPMRを対象	・ としたAIN457の第Ⅲ相継続試験	措置報告	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣/与	一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<b>金</b> 硪和未
2689		薬品	大原薬品工業株式会社	I/II	OP-10		V=+V=0.4-1.1-2.04-1.1-1.1-11.4-1	
2025/8/6	安全性情報 等		業株式会社の依頼によるO	P-10の第 I / II ホ	目臨床試験		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2689		薬品	大原薬品工業株式会社	I/I	OP-10			
2025/8/21	終了	大原薬品工刻	業株式会社の依頼による0	P-10の第Ⅰ/Ⅱホ	目臨床試験		_	_
2742		薬品	MSD株式会社	Ш	MK-3475			
2025/8/26	変更申請	MSD株式会社	吐の依頼によるMK-3475を	用いた治験に参加	加した患者を対象とした第皿相試験	添付文書 第25版	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/18	一安全性情報 等		· ・理人)日本イーライリリー杉 対象としたLOXO-305併用打		・ よる慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リン		当該治験楽で発生した里馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/3	「安全性情報 等	(治験国内管	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社の依頼による慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象としたLOXO-305併用投与の第3相試験				に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/8	「安全性情報 等	甲状腺眼症? 効性·安全性 多施設共同?	· 忍容性·薬物動態·薬力等	に充填済みシリン 学・免疫原性を評・	ノジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有価する第皿相無作為化二重遮蔽プラセボ対照		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/22	安全性情報 等	甲状腺眼症? 効性·安全性 多施設共同?	∶∙忍容性∙薬物動態∙薬力≒	に充填済みシリン 学・免疫原性を評・	・ いジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有 価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/1	「安全性情報 等	甲状腺眼症? 効性·安全性 多施設共同?	・ 心谷性・楽物動態・楽刀=	に充填済みシリン 学・免疫原性を評・	レジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC			
2025/8/28	変更申請	甲状腺眼症? 効性·安全性 多施設共同?	・忍容性・薬物動態・薬力等	に充填済みシリン 学・免疫原性を評	・ ノジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有 価する第皿相無作為化二重遮蔽プラセボ対照	被験者募集手順	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題			・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<b>一番</b>
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC	治験責任医師 治験分担医師		
2025/9/2	変更申請	甲状腺眼症? 効性·安全性 多施設共同》	・忍容性・薬物動態・薬力♀	に充填済みシリン 学・免疫原性を評	ノジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照	同意説明文書 第2.1版 同意説明文書 Pregnancy and Birth 第1.1版 同意説明文書 Caregiver 第1.1版 治験参加カード第1.1 版	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC			
2025/9/4	変更申請	甲状腺眼症? 効性·安全性 多施設共同?	・忍容性・薬物動態・薬力学	に充填済みシリン 学・免疫原性を評	ノジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有 価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照	被験者への支払いに ついて	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC			
2025/9/5	変更申請	甲状腺眼症? 効性·安全性 多施設共同》	・ ・有する成人被験者を対象 ・忍容性・薬物動態・薬力 台験	に充填済みシリン 学・免疫原性を評	被験者募集手順	変更申請の内容に関して、治験継続実施  の妥当性を審査した。 	承認	
A016		薬品	(治験国内管理人) イーピーエス株式会社	Ш	ALPN-303		  当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	「安全性情報 等		人を対象とするPOVETACI	CEPTの第3相無・	・ 作為化二重盲検プラセボ対照試験(RAINIER		コ級石級架で先生した重馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A032		薬品	小野薬品工業株式会社	Ш	ONO-2017		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/21	安全性情報 等		・ 業株式会社の依頼によるて	んかんを対象とし	・ -/たONO−2017(cenobamate)の第Ⅲ相試験		コ設力級条で充立した主馬な町IF用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A032		薬品	小野薬品工業株式会社	Ш	ONO-2017		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/3	一安全性情報 等		 業株式会社の依頼によるて	んかんを対象とし	- -たONO−2017(cenobamate)の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A038		薬品	(治験国内管理人)エイツーヘルスケア株式会社	Ш	Deucrictibant		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/28	安全性情報 等	Pharvaris社 <i>0</i>	D依頼による青年期及び成 な与されるDeucrictibant徐)		・ 性浮腫患者を対象に、血管性浮腫発作予防の <sub>倹</sub>	年次報告	国政治験架で発生した重馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣 右	一	<b>金</b> 硪和未
2543		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/Tremelimumab		変更申請の内容に関して、治験継続実施	
2025/8/26	変更申請	アストラゼネス 第Ⅲ相試験	カ株式会社の依頼による道	- [行肝細胞癌患者	を対象としたデュルバルマブとトレメリムマブの	治験実施計画書	変更中間の内谷に関して、冶線極続美胞 の妥当性を審査した。	承認
2646	安全性情報	薬品	中外製薬株式会社	Ш	MPDL3280A		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/7	等	中外製薬株式 試験	式会社の依頼による非小組	間胞肺癌患者を対	象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。	承認
2648	安全性情報	薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/AZ_Bevacizumab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	→ =n
2025/8/18	等 等	アストラゼネ	カ株式会社の依頼によるH	細胞癌患者を対	象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2765		薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	I/II	TPX-0005		  当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/12	「安全性情報 等	ALK、ROS1ま 容性、薬物動 (TRIDENT-1	]態および抗腫場活性を評	構成を有する進行 価する第1/2相、	「一個形態患者におけるTPX-0005の安全性、忍事を表現である。」 「「一個では、多施設共同、First-in-Human試験」		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2765	<b>-</b>	薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ι/Π	TPX-0005		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/28	等	ALK、ROS1ま 容性、薬物動 (TRIDENT-1	]態およひ抗腫湯活性を評	構成を有する進行 価する第1/2相、	「 行固形癌患者におけるTPX-0005の安全性、忍 非盲検、多施設共同、First-in-Human試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。	承認
2765		薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	I/II	TPX-0005		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/5	安全性情報 等	ALK、ROS1ま 容性、薬物動 (TRIDENT-1	]態および抗腫場活性を評	構成を有する進行 価する第1/2相、	「一個形癌患者におけるTPX-0005の安全性、忍 非盲検、多施設共同、First-in-Human試験		コ酸石酸架で発生した単馬な町作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2765		薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ι/Π	TPX-0005	同意説明文書 レター「治験実施計画	****	
2025/9/9	変更申請	ALK、ROS1ま 容性、薬物動 (TRIDENT-1	態および抗腫瘍活性を評	構成を有する進行 価する第1/2相、	行固形癌患者におけるTPX-0005の安全性、忍 非盲検、多施設共同、First-in-Human試験	書変更通知」被験者への支払いについて	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2778		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	П	ETB115(SB-497115-GR)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	安全性情報 等	ノバルティス 第II相試験	ファーマ株式会社の依頼に	こよる骨髄異形成	- 症候群の患者を対象としたエルトロンボパグの		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2823		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS-120			
2025/8/28	終了	大鵬薬品工業	************************************	Ⅵ相試験				-
2900		薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/2	安全性情報 等	発症後間もな	い急性冠症候群患者を対 ランダム化, 二重盲検, プラ	象に経口第XIa因 すセボ対照, event	ー  子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価 −driven試験		国政治験条で発生した単馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考		審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣 右	一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<b>金</b>
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I/II	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/5	」 安全性情報 等		業株式会社の依頼による第	↓		国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2901	安全性情報	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査	承認
2025/8/20	等	大鵬薬品工業	業株式会社の依頼による第	[ ] / Ⅱ 相試験		国内	した。	外心
2901	安全性情報	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ι/Π	CLN-081/TAS6417	<b>-</b>	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	Z-0
2025/8/29	等	大鵬薬品工業	業株式会社の依頼による第	[Ⅰ/Ⅱ相試験		国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2930	<b>ウ</b> ヘ州(桂却	薬品	大鵬薬品工業株式会社	11/111	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/14	Ⅎ安全性情報 帯 ー	大鵬薬品工業 の第3相試験		小細胞肺癌患者	を対象としたCLN-081/TAS6417(Zipalertinib)	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2930	安全性情報	薬品	大鵬薬品工業株式会社	П/Ш	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/29	等	大鵬薬品工業 の第3相試験		式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417(Zipalertinib)			に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A007	安全性情報	薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/8	等	パレクセル・・	インターナショナル株式会社 を対象としたToripalimabとT		人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS- Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A007	安全性情報	薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/26	等	パレクセル・・	インターナショナル株式会社 を対象としたToripalimabとT		人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS- Ⅲ相試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A011		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Πb	TIN816			
2025/9/5	迅速審査結 果		ファーマ株式会社の依頼	こよるTIN816の第	所IIb相試験	症例追加		_
A012	,	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/4	「安全性情報 等	新たに診断さ	され放射線療法を完了したト 作為化、二重盲検、プラセオ		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A012	İ ,	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/5	」安全性情報 等	新たに診断さ	・ され放射線療法を完了したド 作為化、二重盲検、プラセオ		・ するびまん性神経膠腫の治療のための 同試験		コ酸冶験架で光生した重馬な町作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣 右	一	<b>金</b> 硪和未
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/12	安全性情報 等	新たに診断さ	れ放射線療法を完了したド 作為化、二重盲検、プラセス	H3K27M変異を有 ド対照、多施設共	するびまん性神経膠腫の治療のための 同試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/21	安全性情報 等	新たに診断さ	れ放射線療法を完了したド 作為化、二重盲検、プラセス	H3K27M変異を有 ド対照、多施設共	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A012	安全性情報	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/27	- 等	新たに診断さ ONC201:無作	れ放射線療法を完了したト 作為化、二重盲検、プラセス	H3K27M変異を有 ド対照、多施設共	するびまん性神経膠腫の治療のための 同試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A012	安全性情報	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	等	新たに診断さ	れ放射線療法を完了したト 作為化、二重盲検、プラセス	H3K27M変異を有 ド対照、多施設共	するびまん性神経膠腫の治療のための 同試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A020	安全性情報	薬品	(治験国内管理人)株式会社タイガライズ	Ш	グマロンチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	_Z, =¶
2025/9/3	等	MET過剰発理 試験	ET過剰発現を有する非小細胞肺癌患者を対象としたグマロンチニブとドセタキセルの臨床第3相比較 『 【験			に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認	
A020	*=+=	薬品	(治験国内管理人)株式会社タイガライズ	Ш	グマロンチニブ	添付文書レター	変更申請の内容に関して、治験継続実施	7-7
2025/8/29	↑ 変更申請 	MET過剰発理 試験	見を有する非小細胞肺癌患	者を対象としたク	マロンチニブとドセタキセルの臨床第3相比較	被験者への支払いに ついて	の妥当性を審査した。	承認
A024		212.00	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ш	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/10	安全性情報 等	ブリストル・マ	イヤーズ スクイブ株式会ネ lagrasibの第Ⅲ相試験	性の依頼によるKI	RAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A024			ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ш	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/25	安全性情報 等	ブリストル・マ	マイヤーズ スクイブ株式会社 lagrasibの第Ⅲ相試験	せの依頼によるKI	- RAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A024		212.00	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ш	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/3	安全性情報 等	ブリストル・マ	マイヤーズ スクイブ株式会社 lagrasibの第Ⅲ相試験	土の依頼によるKI	- RAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A026		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	GS-0132		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/1	安全性情報 等	前治療歴のあ	ある進展型小細胞肺癌(ES でする国際多施設共同、無		象としてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療 第3相試験		国政治験業で発生した単馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題:	名	1 拥 右	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<b>金</b> 俄和木
A026		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	GS-0132			
2025/9/3	変更申請	前治療歴のな (SOC)と比較	ある進展型小細胞肺癌(ES なする国際多施設共同、無・	・ SCLC)患者を対 作為化、非盲検、	・ 象としてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療 第 3 相試験	概要書	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A029	安全性情報	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/13	等	ジパレルチニ	ブのEGFR遺伝子変異陽性	生非小細胞肺癌患	は者を対象としたプラットフォーム試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A029	安全性情報	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ι	TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	-z.=u
2025/8/27	等	ジパレルチニ	ブのEGFR遺伝子変異陽性	生非小細胞肺癌患	者を対象としたプラットフォーム試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A036	安全性情報	薬品	第一三共株式会社	Ш	DS-8201a		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/22	等 等	第一三共株式 相試験	式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan)の第III		国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認	
A036	安全性情報	薬品	第一三共株式会社	Ш	DS-8201a		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/28	等	第一三共株式 相試験	『一三共株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした DS−8201a (trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ 目試験				に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A036		薬品	第一三共株式会社	Ш	DS-8201a		変更申請の内容に関して、治験継続実施	
2025/8/19	変更申請	第一三共株式 相試験	式会社の依頼による非小細	旧胞肺癌を対象とし	た DS−8201a (trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ	添付文書	の妥当性を審査した。	承認
A041		薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ш	CLN-081/TAS6417(Zipalertinib)		  当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/3	安全性情報 等		業株式会社の依頼による切 の第3相試験	]除後非小細胞肺		国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A041		薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ш	CLN-081/TAS6417(Zipalertinib)			
2025/9/3	変更申請		業株式会社の依頼による切 の第3相試験	]除後非小細胞肺	· ·癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417	質問表	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	送やの揺曲	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	ž	1佣-5	議論の概要	<b>奋</b> 硪和未
2853		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		V	
2025/8/18	安全性情報 等	日本人の大き			・ (PDD)の小児外来患者を対象としたベンラファ ■為化二重盲検多施設共同試験		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2854		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/18	安全性情報 等				- 害(MDD)又は持続性抑うつ障害(PDD)の小児 「効性を評価する非盲検多施設共同長期継続		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2878		薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/18	安全性情報 等		式会社の依頼による心血管	管疾患を対象とし	たOlpasiran (AMG 890)の第III相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A002		薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ALXN1210			
2025/8/19	変更申請	免疫グロブリ	ンA腎症(IgA腎症)を対象。	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認			
A002		薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ALXN1210			
2025/8/28	変更申請	免疫グロブリ	ンA腎症(IgA腎症)を対象。	としたラブリズマブ	の第3相試験	被験者への支払い  について 	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A005		薬品	アッヴィ合同会社	Ш	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/4	ー安全性情報 等	療法を併用的	・ 台性の濾胞性リンパ腫被験 设与したときの す効性をR2療法と比較評価		エプコリタマブとリツキシマブ + レナリドミド(R2) 食試験(EPCORE™ FL-1)		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。	承認
A005		薬品	アッヴィ合同会社	Ш	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/25	ー安全性情報 等	┃療法を併用批	・ 台性の濾胞性リンパ腫被験 と与したときの 「効性をR2療法と比較評価		エプコリタマブとリツキシマブ + レナリドミド(R2) 食試験(EPCORE™ FL-1)		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。	承認
A008		薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/8	ー安全性情報 等		- -マ株式会社の依頼による	IgA腎症を対象と	した RE-021 の第3相オープン試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A008		薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/25	安全性情報 等		- -マ株式会社の依頼による	IgA腎症を対象と	した RE-021 の第3相オープン試験		国設治験条で発生した単馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	美多の柳西	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	<u>.</u> 名	1	議論の概要	<b>番譲結果</b>
A008		薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/4	安全性情報 等		-マ株式会社の依頼による	IgA腎症を対象と	・ した RE-021 の第3相オープン試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A019		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/19	安全性情報 等	日本イーライ	リリー株式会社の依頼によ forglipron(LY3502970)の9		関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A019	A 141 1	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/29	安全性情報 等	日本イーライ	日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満又は体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を 対象としたOrforglipron(LY3502970)の第皿相試験				国部の観察で発生した重馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A019		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)			
2025/9/5	変更申請	日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満又は体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を対象としたOrforglipron(LY3502970)の第Ⅲ相試験				プデバイスのスクリー ンショット	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A025		薬品	(治験国内管理人) Worldwide Clinical Trials Japan株式会社	Ш	GTX-102		  当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/1	安全性情報 等	小児アンジェルマン症候群患者を対象としたGTX-102の有効性及び 安全性を検討する第III相、無作為化、二重盲検、シャム対照試験					に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A028	A 141 1	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	チルゼパチド(LY3298176)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/19	安全性情報 等		リリー株式会社の依頼によ	:る1型糖尿病患者	音を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A028		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	チルゼパチド(LY3298176)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/29	安全性情報 等		リリー株式会社の依頼によ	:る1型糖尿病患者	音を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A028		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	チルゼパチド(LY3298176)	1 A/ 15 dd los		
2025/8/18	変更申請	日本イーライ	リリー株式会社の依頼によ		音を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験	治験薬概要書 ケトン体測定日誌	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A035		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD0780		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/19		ASCVDの既行	主を有する患者又はASCVIに対する効果を評価する第		Jスクが高い患者を対象に、AZD0780の主要心		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1用 行	哉品の人物女	田城和木
A044		薬品	第一三共株式会社	I b∕ Ⅱ	DS-3201b			
2025/9/8	新規	vs Pembroliz whose Tumo Alterations/ 患者を対象と	umab Alone in Participants rs Express PD-L1 with Tur Actionable 遺伝子変異を	with Advanced of mor Proportion So 有さない、PD-L1 晙塩とペムブロリン	I of Valemetostat Tosylate Plus Pembrolizumab or Metastatic Non-Small Cell Lung Cancer core ≥50% Without Actionable Genomic TPS 50%以上の進行又は転移性非小細胞肺癌 ズマブの併用療法とペムブロリズマブ単剤療法 相試験		治験責任医師による治験の概略に関する 口頭説明と、事前に配布された資料に基 づき、治験実施の妥当性について審査し た。説明文書の記載内容等について質疑 応答が交わされた。	承認
A045		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学PPD	Ш	LP352		治験責任医師による治験の概略に関する ロ頭説明と、事前に配布された資料に基	
2025/9/8	新規	Longboard社	の依頼による小児及び成ノ	人のDravet症候群	患者を対象としたLP352の第3相試験		づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
A017		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/3	安全性情報 等	ギリアド・サイ	/エンシズ株式会社の依頼 / ンジメンをビクテグラビル/コ	による、HIV-1陽性 ニムトリシタビン/テ	生者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1 ・ノホビルアラフェナミドと比較する第III相試験	ごル週1 に基づき、治験継続実施の妥当		承認
A018		212.66	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/9/3	安全性情報 等	ギリアド・サイ	、エンシズ株式会社の依頼し レジメンを標準治療と比較す		生者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A033		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD2936		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/26	安全性情報 等	アストラゼネス	・ カ株式会社の依頼による転 g単剤の第Ⅲ相試験		がんの一次治療の患者を対象とした		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	)用行		田哉和木
A042		薬品∙機器	天羽 清子(自ら治験を実施する者)	П	アナキンラ(Anakinra)		治験責任医師による治験の概略に関する	
2025/9/8			・ 「ロブリン(IVIG)療法に不成 および安全性を検討する多		・ 患者を対象としたIVIG療法+アナキンラ併用投 な化比較医師主導治験		口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2919		薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/15		限局性皮質類相試験(医師		作に対するシロリ	ムスの有効性と安全性の検討を目的とする第Ⅲ		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2919	_	薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T			
2025/9/2		限局性皮質類相試験(医師		ーーー 作に対するシロリ	ムスの有効性と安全性の検討を目的とする第Ⅲ	2025年8月8日実施分	モニタリング報告に基づき、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	1 開 行	□我□刪♥プヤル、安	<b>台</b>	
A030		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	I	CT-P13		业款边段变不整件」。素符为可从中却失	
2025/8/20	安全性情報 等	オシメルチニ 細胞肺癌に対 験	・ ブ投与後病勢進行したTP: 対するオシメルチニブとイン	- 53機能獲得変異隊 フリキシマブ併用	景性の進行・再発のEGFR遺伝子変異陽性非小 療法を検討する多施設共同第Ⅱ相医師主導治	外国措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A030		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	CT-P13	治験実施計画書 第1.4		
2025/9/3	変更申請	オシメルチニ 細胞肺癌に 験	ブ投与後病勢進行したTP? 対するオシメルチニブとイン	53機能獲得変異隊 フリキシマブ併用	陽性の進行・再発のEGFR遺伝子変異陽性非小療法を検討する多施設共同第Ⅱ相医師主導治		変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A030		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	CT-P13			
2025/8/7	ー モニタリン グ報告	オシメルチニ 細胞肺癌に対験	ブ投与後病勢進行したTP? 対するオシメルチニブとイン	53機能獲得変異隊 フリキシマブ併用	陽性の進行・再発のEGFR遺伝子変異陽性非小療法を検討する多施設共同第Ⅱ相医師主導治	/U/3/8/0 <del>ま</del> m*77	モニタリング報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名		議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 行	一	<b>台</b>
2636		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		ᄬᆉᇄᄧᄼᅘᅎᅅᄔᆝᄼᆍᄷᄼᆒᄼᄆᄞᄼ	
2025/8/6	安全性情報 等	ROS1融合遺伝子変異陽性の進行固形がんを対象としたブリガチニブのバスケット試験				当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認	
2636		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/12	安全性情報 等					こ基づき、治験継続実施の妥当性を審査	承認	
2636		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/8/25	安全性情報 等		伝子変異陽性の進行固形	がんを対象とした	ブリガチニブのバスケット試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2636		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ			
2025/8/27	終了	ROS1融合遺	伝子変異陽性の進行固形	がんを対象とした	ブリガチニブのバスケット試験			_

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果		
申請日	報告内容			治験課題:	名	1佣 <i>行</i>	説品の残女	<b>台</b>		
2504		薬品	ファイザー株式会社	Ш	Lorlatinib (PF-06463922)		V.하스타호즈용보니 + 동변사회사 미리브	_		
2025/8/27	安全性情報 等	ファイザー株 Ⅲ相試験	式会社の依頼による非小約	細胞肺がん患者を	- 対象とするPF-06463922(LORLATINIB)の第		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。			